

事業名	3回シリーズ芸術で高める親の力 ～感動を力に変えるマジック～
団体名	特定非営利活動法人 ひたち親子の広場（日立市）
連携・協働団体	人形劇団ひぼぼたあむ 代表 永野 むつみ 氏、日立市社会福祉協議会、日立市青少年育成推進会議、茨城キリスト教大学学生ボランティア
事業のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会：親が子どもに深く感動する機会を与えることの大切さを学ぶ ・人形劇鑑賞：感動を共有する実践の場として、生の舞台を親子で鑑賞する ・事後交流会、子育てトーク：鑑賞会を通じて知り合った親子の交流を深め、広げる機会とする。
活動の内容	<p>第1回「永野むつみさんのおはなしとワークショップ」 「今こそ芸術の力を子育てに」というテーマの講演を聞き、親が子どもの活動に手や口を出さず、見守る実践の場として「誰も見たことのないいきものをつくらう」というワークショップを行った。</p> <p>第2回人形劇「かえるくん、かえるくん」鑑賞 子ども席、だっこ席を用意して、大人も子どももリラックスして鑑賞できた。生の舞台の醍醐味を満喫し、親子で感動を共有したすばらしい体験だった。</p> <p>第3回事後交流会「子育てトーク」 この事業に参加した感想や日頃子育てをされていて感じる事、悩んでいる事など活発に意見交換ができた。アドバイザーとして参加して下さった茨城県青少年育成協会副会長 中川輝夫さんのお話もとても共感できた。</p>
効果及び自己評価	<p>第1回のアンケートでは、事前と事後で親の意識が変わったことがよくわかった。「これからの子どもとの関わり方にたくさんヒントをいただいた」「遊びや体験の大切さを感じた」「今からでも子どもと一緒に快の体験を積み重ねていけたら」「人形劇が現代の子育てに必要な理由がよくわかった」などの声が寄せられた。</p> <p>第2回の人形劇は、約7割の方から「大変よかった」との評価を得て、子どもも大人も楽しめた。感想には、子どもたちが喜んだり、笑ったり、集中して楽しんでいる姿を見て喜ぶ親たちの声が多かった。</p> <p>この事業を通じて、ひたち親子の広場の活動に興味を持って参加してくれる仲間を得ることができ、地域に根差した活動を続けていく励みとなった。また、この事業に参加した幼稚園の園長先生の働き掛けで、保育士さんの研修会に永野むつみさんの講演が決まったとの話を聞き、この活動の良さが伝わり、広がったことを実感することができた。</p>
問合わせ先	<p>特定非営利活動法人 ひたち親子の広場 運営委員長 武子 麻紀 〒317-0062 日立市平和町2-6-2 TEL0294-22-3023</p>
活動の様子	 